

ご案内

マイタウンコンサート in 岩沼  
小・中・高校生を

御招待!



仙台フィルハーモニー管弦楽団  
特別演奏会

審査員満場一致  
圧倒的優勝を飾ったピアニストを迎えて

フランス・リスト国際ピアノコンクール第1位



ピアノ  
阪田 知樹

指揮  
角田 鋼亮

マイタウン  
MY TOWN  
コンサート  
CONCERT IN IWANUMA  
in 岩沼

PROGRAM

●ラフマニノフ

《ラフマニノフ生誕150周年》

ヴォカリーズ

パガニーニの主題による狂詩曲(※)

●ドヴォルザーク: 序曲「謝肉祭」

●ビゼー: 「カルメン」組曲

2023  
8/26 (土) 15:00 開演  
(14:00開場)

岩沼市民会館・大ホール

| 全席自由 | 一般: ¥3,000 学生: ¥1,500 ※未就学児の  
ご入場はできません。

御招待申込はWebから

<https://www.sendaiphil.jp/pages/417/>



QRコード

- 先着100名様限定
- 同伴者は1割引します



# ラフマニノフ、ドヴォルザーク、ビゼー

## 創立50周年の仙台フィルがお届けする

# 午後のひととき、珠玉のオーケストラ名曲集

ラフマニノフの生誕150年にお届けする「ヴォカリーズ」「パガニーニの主題による狂詩曲」は、音楽の壮大さや美しさが人々の涙を誘います。ピアニスト阪田知樹は、日本のみならず活躍の場を世界に広げる、若手ピアニスト界のエース。今回、仙台フィルとは初共演で、これからの音楽界を担うピアニストとの「名演」がここから生まれることでしょう。後半は、ドヴォルザークがわずか1ヶ月半で作曲した序曲「謝肉祭」に続き、ビゼーの名作オペラ「カルメン」組曲を、今回は特別にストーリー順に並び替えて演奏します。「闘牛士の行進」や「ハバネラ」「セギディーリャ」「ジプシーの踊り」など、このオペラを知っている人も、知らない人も、オーケストラの魅力が溢れるプログラムをどうぞお楽しみください。



©Hikaru Hoshi

### 指揮：角田 鋼亮

Conductor : TSUNODA Kosuke

東京藝術大学大学院指揮科ならびにベルリン音楽大学国家演奏家資格課程修了。2008年カラヤン生誕100周年記念の第4回ドイツ全音楽大学指揮コンクール第2位入賞。これまでに、ベルリン・コンツェルトハウス管弦楽団、ブランデンブルグ交響楽団、上海歌劇院管弦楽団、札幌交響楽団、山形交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦

楽団、群馬交響楽団、NHK交響楽団、読売日本交響楽団、東京都交響楽団、東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、セントラル愛知交響楽団、オーケストラ・アンサンブル金沢、京都市交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、日本センチュリー交響楽団、広島交響楽団、九州交響楽団などと共演している。

2016年「第11回名古屋ペンクラブ音楽賞」、2020年「令和元年度愛知県芸術文化選奨文化新人賞」、「名古屋市立文化振興事業団第36回芸術創造賞」を受賞。2016-2020年大阪フィルハーモニー交響楽団指揮者、2018-2022年仙台フィルハーモニー管弦楽団指揮者を歴任。現在、セントラル愛知交響楽団常任指揮者を務めており、いま日本で最も期待される若手指揮者の一人として活躍の場を拡げている。



©Ayuset

### ピアノ：阪田 知樹

Piano : SAKATA Tomoki

2016年フランス・リスト国際ピアノコンクール第1位、6つの特別賞。2021年エリザベート王妃国際音楽コンクール第4位入賞。

東京芸術大学を経て、ハノーファー音楽演劇大学大学院ソリスト課程に在籍。

第14回ヴァン・クライバーン国際ピアノコンクールにて弱冠19歳で最年少入賞。

ピティナ・ピアノコンペティション特級グランプリ、聴衆賞等5つの特別賞、クリーヴランド国際ピアノコンクールにてモーツァルト演奏における特別賞、キッシンゲン国際ピアノオリンピックでは日本人初となる第1位及び聴衆賞。

国内はもとより、世界各地20ヵ国以上で演奏を重ね、シュターツカペレ・ハレ、NHK響、チェコ国立響、ハンガリー国立フィル、ベルギー国立管、フォートワース響、読売日本響、他との共演や国際音楽祭への出演多数。

2015年CDデビュー、2020年3月、世界初録音を含む意欲的な編曲作品アルバムをリリース。2022年5月には「阪田知樹ピアノ編曲集 ヴォカリーズ」が音楽之友社より出版。内外でのテレビ・ラジオ等メディア出演も多い。

2017年横浜文化賞文化・芸術奨励賞受賞。2023年第32回出光音楽賞受賞。

### 管弦楽：仙台フィルハーモニー管弦楽団 Sendai Philharmonic Orchestra



仙台フィルは、1973年に「宮城フィルハーモニー管弦楽団」として誕生。1983年4月から芥川也寸志が音楽総監督として現在の礎を築き、外山雄三音楽監督、バスカル・ヴェロ・飯守泰次郎常任指揮者らのもとアンサンブルに磨きをかけてきた。2023年度に高関健が常任指揮者に就任、創立50周年を迎えさらに充実した活動を展開している。

2011年3月11日に東北地方を襲った東日本大震災による影響で、数ヶ月にわたり演奏活動を中止せざるを得ない状況となったが、「音楽の力による復興センター・東北」と協力し音楽を被災者のもとに届ける活動を行った。現在、日立システムズホール仙台コンサートホールでの定期演奏会のほか、「仙台国際音楽コンクール」、「仙台クラシックフェスティバル(せんくら)」でも広く市民に親しまれ、「杜の都」の音楽文化における中心的役割を担っている。

岩沼市民会館 〒989-2427 宮城県岩沼市里の杜一丁目2-45 TEL:0223-23-3450  
JR岩沼駅(JR東北本線で仙台駅から20分)からのアクセス ◎市民バス10分(市民会館前下車) ◎車5分 ◎徒歩20分

※開演(演奏)中の客席への入退場は一切お断りいたします。※やむを得ない事情により出演者・曲目等が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

